

第 118 回放送番組審議会 議事録

■日 時

2024 年 12 月 16 日（月）

■場 所

スターキャット 伏見ミリオン座 4 階 会議室

■委 員

栗原康行委員、森本曜子委員、佐藤友美委員、酒井真由実委員、高田克己委員

■議 題

- ・ 前回のご意見振り返り
- ・ 2024 年 4 月～2024 年 9 月における主な取り組み番組の報告
- ・ 2024 年 4 月～2024 年 9 月における訂正・取消し放送およびお客様の声の報告
- ・ 「旅する MUSIC」について審議

■審議対象番組「旅する MUSIC」について

番組概要

愛知県出身のシンガーソングライター心悠がギターを片手に訪れた絶景スポットとそのエリア周辺を巡り、地元の人と自由にトークしたり、その場で弾き語りを披露。
女子二人でにぎやかに旅をする。

#2 は、岐阜県にある大人気のドライブコース

「せせらぎ街道」。

せせらぎ街道でグルメや自然を大満喫！

隠れ家のようなカフェで味わうマスター手作りの絶品コーヒーを紹介。

その他、道の駅 明宝、こもれび広場等を紹介する。

2024 年 7 月放送。実尺 25 分番組

委員の皆様からのご意見

・出演者の白井奈津さんがラジオさながらのテンションで番組を引っ張って、心悠さんが自然の中で歌うという面白い構成。ただ観光地を紹介する番組とは違い、新鮮に感じた。番組で訪れた道の駅に行きたくなった。

・森の中のワンシーンで心悠さんが「トトロみたい」と発言したので、トトロを歌唱するのかと期待したが違った。観光地・スポットと関連する楽曲を紐づけると面白いのでは。その楽曲にする理由、必然性のようなものを検討すると尚良いと感じた。

・制作回数を重ねることで、だんだんと良いものになっていく将来性を感じる。

・新緑の山や川の流れなど映像美が印象的だった。非常に綺麗に撮影されている。

・景観映像、歌唱、グルメ等の情報の構成バランスが良い。

・心悠さんは第一印象、地味に感じたが自然の中で歌いだすと不思議と雰囲気が変わって印象も良くなってきた。

・グルメ情報もあり、これから行こうと思った方がたくさんいるのでは。

・白井さんのグルメリポートがとても上手い。伝え方の表現に工夫があり良かった。

なにより明るいキャラクター性が良い。

・曲数のバランスも良かった。

・この番組の視聴ターゲット層は？

→（事務局）40代以上を意識して制作している。

・観光、旅情報番組としては非常にうまく構成されている。

・若い女性キャスト特有のはじける賑やかさも程よいと感じた。その理由を推測するに心悠さんがしっかりとしたシンガーソングライターであり、アーティストとしての一面をしっかりと据えているからだと考える。嫌味な感じはなかった。

・反面、一部わざとらしさを感じるシーンもあった。番組演出上、致し方ないことも理解できる。

・（オリジナルソングを即興で歌唱していることを知り）ものすごいことだと思う。だからこそ、もっと強調した方が良いのでは。

・みたらしや五平餅を甘味としている点に、正しい表現なのか若干引っかかった。

・白井さんと心悠さんのコンビがとても好印象。

・森の中で歌唱するシーン、カフェショップでのシーンに撮影機材の映り込みがあった。意図的なものでないならば非常に残念だった。

自然の風景美を見ている中で、急に現実に戻されるような感覚になってしまう。

・ほかのエピソード回も視聴した。若者を意識した“インスタ映え”を意識したロケも良いのではないか。

・歌、ドライブ、グルメと盛沢山の内容であつという間に終わった印象。

出演者のトークも小気味良く、楽しく視聴できた。

・歌唱に採用されている楽曲は時代的に少し前のものだと感じていたが、視聴ターゲット

が40代以上ということであれば納得できた。

一方で、心悠さんがまだ若いアーティストなので、折角ならば若年層にも響くような楽曲を取り入れても良いのではないか。

・心悠さんの出身地は兵庫県。まだ愛知に移り住み浅いのであれば、外から見た視点での東海、名古屋の“知らない魅力”を深掘りしてみてはどうか。

・#2はドライブ旅とのことだが、最近の若い方は免許取得が低下している社会背景もあるため、ドライブだけでなく公共交通機関での移動、外出できる切り口にとすると良い。

・グルメについて価格情報まで表記されており、お値打ちかどうかの判断基準にもなり良かった。